

自動車事故対策センターでは、自動車事故に遭い、生活にお困りの方に次のような生活資金の貸付けを行っています。

交通遺児 貸付け

交通遺児または重度の後遺障害が残った被害者の子弟で、0歳から中学校卒業までの者を対象に行う貸付けです。

- 一人につき当初に一時金十万円
- 以後月額九千円、小学校及び中学校入学時に、入学支度金二万七千円
- 貸付期間
貸付決定時から中学校を卒業するまで
- 貸付金の利率
無利子
- 返済方法
返済済

後遺障害保険金 または共済金の一部立替貸付け

貸付期間終了後六カ月または一年を経過したのち年賦、半年賦または月賦のいずれかによる二十年以内の均等分割返済

その保険金または共済金が支払われていない者を対象に行う貸付けです。

- 貸付金額
保険金または共済金の推定額の二分の一の額を限度に十万円以上十万円以内の額
- 貸付金の利率
年利三%
- 返済方法
保険金または共済金の支払いを受けたときに一括返済

交通事故被害者にこんな救済措置も

保障金の一部 立替貸付け

ひき逃げ事故または無保険車もしくは盗難車による事故の被害者で、政府に損害てん補金(保障金)を請求することができる者であつて、その保障金が支払われていない者を対象に行う貸付けです。

- 貸付金額
保障金の推定額の二分の一の額を限度に、死亡または後遺障害が残った場合は十万円以上百万円以内、傷害だけの場合は十万円以上二十万円以内の額
- 貸付金の利率
年利三%
- 返済方法
保障金の支払いを受けたときに一括返済

不履行判決等 貸付け

確定判決、執行証書その他の損害賠償についての債務名義を得ていながら、その弁済を受けることができない被害者を対象に行う貸付けです。

※詳細は次の機関へ、お問い合わせ下さい。

新潟市本町通七番町(一五三) 東開第一ビル六階
自動車事故対策センター
新潟主管支所
(電)0252232135番

クーラー冷やしすぎると体にも毒

もうすぐクーラーの必要な季節がやって来ます。炎天下の戸外から、冷房のよく効いた室内に入ったときの心地よさは何ともいえないものですが、かといって、冷やしすぎは健康によくないばかりか電力の大きなムダになります。

私たちが、外気の温度に合わせて体温を調節できるのは、約摂氏六度の気温差が限度とされています。

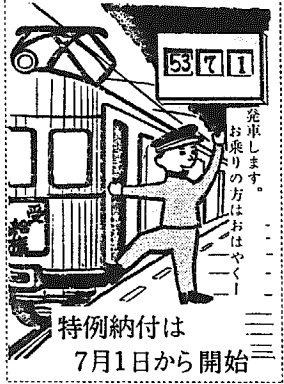
ですから、室内の温度は外気より摂氏五度程度低いのが、健康上よく、暑いからといって温度を下げるのは、体にもよくないし電力も余計に使うことになるというわけです。冷房の適温は、摂氏二十六度以上が一つの目安です。

ところで夏の昼間は、全国的に電力消費がグリーンとハネ上がり、冷房温度を摂氏二度上げると電力は約二割節約できます。この二度アップが全国のクーラーのある家庭で一か月間励行されたとしても、その節約量は、約二十万人が一年間に使う家庭用エネルギーに相当します。

節約は一人一人の心がけというわけです。

年金情報

国民年金の特例納付は



特例納付は 7月1日から開始

高齢化社会を迎えて老後における年金の果たす役割はますます大きくなってきています。

国民年金は自営業や自由業、サービス業などに携わっている人とその家族を対象とした年金制度で、老齢年金を受けけるには、六十歳になるまでの保険料を決められた期間納めなければなりません。

国民年金の保険料は納期限から二年経つと「時効」になり、加入者が保険料を納めたくても納めることができなくなります。

このような未納期間のある人中には、これから六十歳まで保険料を納められ、未納期間があるため決められた資格期間(納入期間)を満たすことができず、将来、老齢年金を受けられない人(無年金者)が全国に約一〇〇万人いるといわれています。

「これらの無年金者を救済してほしい」との強い世論により、このたび国では保険料が時効にかかった期間を納められる特例措置(いわゆる特例納付)を昭和五十二年七月一日から昭和五十五年六月三十日までの二年間実施することになりました。

この特例納付は昭和四十五年、昭和四十九年に納付した三回目を、昭和四十九年に納付した三回目を、今回が最後の措置となります。特例納付は一月につき四〇〇〇円です。この保険料を納めることのできる人は、明治四十四年四月二日以降に生まれた強制加入者だけとなっています。(ただし、六十五歳以上の人で老齢年金や通算老齢年金を受けることのできる人は除かれます。)

これを機会に、みなさんはいま一度ご自分の納入状態を確認してみてください。

また、国民年金に当然加入しなければならない人ではない人でも加入もれている人も、この特例納付をすることによって年金を受けることになり、加入手続をすぐとられるようおすすすめします。特例納付を希望する人は、納入できる期間が二年間と限られてい

ますから、納入計画をキチンと立て、すみやかに納入するよう心掛けましょう。

保険料の免除 申請手続きは早めに

ただいま、昭和五十二年年度分の国民年金保険料の免除申請を受け付け中です。

この保険料の免除とは

- ①失業して、所得がない。
- ②火災や風水害などにあい、被害をうけた。
- ③家計が苦しい……などの事情で保険料を納めることが難しいと認められる方に、その年の国民年金保険料の納付を免除する制度です。

北陸自動車道

日本道路公団では、北陸自動車道の料金所職員を次の要領で募集しています。

料金所の職員募集

- 一、料金所が設置されるインターチェンジ
- 二、募集職種 料金收受職
- 三、勤務場所 前記料金所
- 四、採用予定人員 十四名程度
- 五、採用条件

とし、実働週四十四時間とします。

- (2)休日日は日曜日及び国民の祝日相当数とします。
 - (3)勤務の細部については、面接時に説明します。
- ◎書類選考のうえ、採用試験(筆記、面接)の実施日時、場所等の通知があります。

海上自衛隊の体験航海に参加してみませんか

納めた人と同じになりますので、その後、ゆとりができたなら、納めればよいわけです。

日時 午前九時 午後一時の二回

場所 新潟中央埠頭

来港する護衛艦 いすず

船名 ○駆潜艇 ひよどり

○魚雷艇 13号

乗船ご希望の方は、役場総務課まで申して下さい。

乗船券を差上げます。

七、待遇

月平均支給額 十万円(十二万円(諸手当を含み、一か月皆勤の場合で、配遇者の有る者の標準)昇給年一回、賞与年二回、特別休暇、各種社会保険加入、制服制帽等貸与

※希望者は履歴書(写真添付) 身上書、健康診断書を七月十日までに役場総務課へ持参のうえ提出して下さい。